

# デイサービス ひろがりサロン

第30号

発行日 : 2025年9月29日  
発行回数 : 年2回発行  
発行者 : デイサービスひろがりサロン  
責任者 : 斉藤 恭子  
連絡先 : 045-961-3786  
活動場所 : 横浜市鴨志田地域ケアプラザ  
2階多目的ホール  
———活動概要———  
活動日時 月曜日(除く第3月曜日)  
10時~15時30分  
料金 利用料 500円  
食事代 700円(昼食・おやつ)  
その他 介護保険とは関係なく利用できます

## いづもの国へ遠足

小 椋 純子

三月三十一日に子どもの国へお花見遠足に出かけました。往復とも五台のタクシーを予約して総勢二十名、前もって購入した崎陽軒のシューマイ弁当を持って、十一時にケアプラザを出発しました。

園内ではグループごとの行動です。当日は今にも雨が落ちてきそうな曇天で肌寒く、ソメイヨシノはまだ蕾でした。

私たちのグループは入場してすぐ、風がよけられる室内でお弁当をいただきました。お腹も満たされたので、ヨコハマヒザクラなど早咲きの桜を見つけたら、牧場をめざして散歩しました。牛たちも寒いのか、身を寄せ合ってじっとしているようにみえました。ミルクプラントでソフトクリームの看板を見つけたら、食べずにやり過ごすことはできません。とても美味しかったですのですが、帰り道はぽつぽつ雨も降りだして体はすっかり冷え切ってしまいました。コーストランに入ると他のグループ



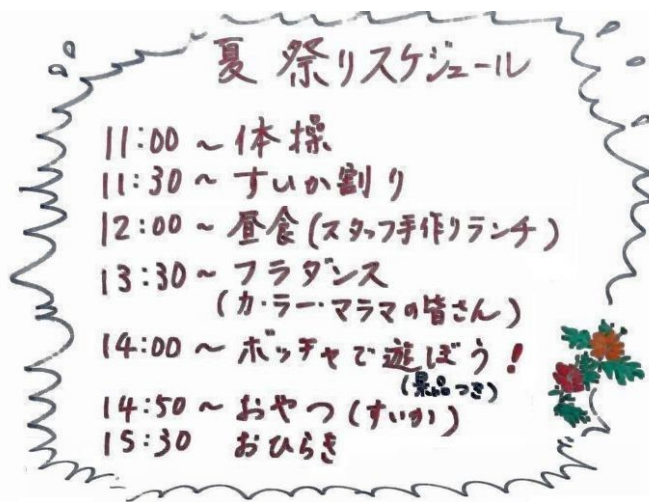
の人たちも皆ティータイム、和やかに話に花を咲かせていました。

お花見の計画は毎年、年度初めに予定を立てます。その日が近づくと桜の開花を気にしながら一喜一憂します。今年は残念ながら少し外れでした。しかし、皆で出かけて、普段とはひと味違う一日を楽しく過ごすことができました。

帰りはタクシーで、利用者さんをそれぞれの自宅までお送りして、無事遠足は終わりました。来年のお花見は満開の桜が愛でられますように・・・

## ひろがりサロン 2025年度後半 予定

10/06誕生会	11/10	01/05初釜	02/02
10/13	11/24	(お茶会)	02/09
(スポーツの日)	12/01誕生会	01/12誕生会	02/23(天皇誕生日)
10/27	12/08	(成人の日)	03/02誕生会
11/03フラワー	12/22	01/26	03/09
アレンジメント	クリスマス会		03/23
(文化の日)			03/30お花見会



## ひろがりの夏

菅野ちづ子

今年は暑い夏でした。三十五度以上の猛暑日が何日もあり三十二〜三度で少しホッとするといいこれまで考えられない夏でした。

夏には各地で夏祭りが開催されます。ひろがりでも毎年八月には夏祭りを開催します。今年の夏祭りは八月四日に開催しました。夏祭りにはスイカ割りや欠かせません。目隠しして棒を持ちスイカにあてるのですが利用者さんが強く当てて、あわや割れたのではという年もありました。今年のスイカ割りでもしっかり当てた利用者さんがいました。また、盆踊りを踊った年もありました。

毎年、夏祭りの昼食はキッチン担当の方の手作りです。今年もおいしくいただきました。

午後はフラダンス、ゲームと続きます。フラダンスは毎年カ・ラー・マラマフラスタシオの皆様が美しい衣装で装い、髪

に南国の花飾りとレイの首飾りで踊ります。フラのゆったりした曲に合わせて踊る指先の動きの細やかさに魅入ってしまいました。

フラダンスの後はゲームです。これまでは、ペットボトルとお手玉を使った、的当てゲームを行っていました。今年はパラリンピックの種目にもなっている車椅子でもできるポッチャと言うゲームを楽しみました。夏祭りのゲームとしては初めてです。ポッチャは青玉ボールと赤玉ボールのチームに分かれて、ジャンケンで勝ったチームが投げた目標となる白いボールの近くに自分達のボールを投げることを競うゲームです。とても簡単にやれますがなかなか難しい。でも面白い。当日は、青葉区スポーツ推進委員やケアプラザの方に手伝いをお願いしました。今年も盛り上がった夏祭りでした。八月十一日は八月生まれの利用者さんの誕生日会が行われました。

ひろがりの八月は無事に終わりました。とにかく今年の夏は暑い。この暑さ、まだまだ続き



そうです。皆様、熱中症には充分気を付けてください。





## 夏祭りの キッチン

藤崎美恵子

通常は生協のお弁当ランチですが、今日は夏祭り。スタッフからお米の寄付があり、ハヤシライス、野菜サラダ、スープ、デザート“です。

大きなお釜で十二合のお米を炊き、二十六人分のハヤシライスをベテランスタッフの手で、手早く見た目にも美味しそうに仕上げました。貝柱とエノキのたっぷり入った卵スープ。サラダは生ハムのトッピングされた野菜に自家製ドレッシング。そしてデザートは楽しいスイカ割りで、頭をポンポンされたスイカです。

さあ、お味は？ 皆様に喜んで頂けるかな？ と思いつつテーブルに。利用者さん、スタッフの方々から「美味しかったです」と喜んで頂きました。昼食の盛り付けがスイカの切り分けと重なり、皆様にお手伝いし



て頂き有難うございました。  
三時のおやつはマールブルーキとコーヒー、そして昼食のデザートで食べ切れなかった甘くてジューシーなスイカでした。  
キッチンからゲームに興じている楽しいな声を聞いて元気を頂きました。  
少し障害をお持ちの方、日中一人で過ごしていらっしゃる方に、「こんな楽しい仲間のいる居場所があるよ」と伝え来年はもっと多くの仲間と楽しめたらと思います。



# 百歳

## おめでとう！

藤平 洋子

私の母は数え年で100歳になります。コロナ禍でも、着替えや洗濯物の交換に通ってくれていた妹を含めて子ども達3人共、既に忘れ去られています。滋賀の施設には2019年に入所しました。施設入所時には医者から「心臓が悪いので持って5年でしょう。」と言われましたが、7年目に突入です。施設で皆さんに介助してもらいながら、穏やかに過ごす毎日です。母は韓国の釜山で生まれ育ち、18歳の時に引き揚げてきました。20歳で結婚して、21歳で私が生まれました。いろいろな苦労はあったと思いますが、日本中が貧しかった頃で、私たち兄弟は生い立ちを不満に思ったことはありません。母が70代の頃に、釜山の小学校や住んでいたと思われる場所を探しに行きましたが、変わって正確には分からずじまいで帰って来ました。子ども時代の母は、釜山の海で貝を採り、ウニやアワビなど美味しいものを食べて育ちました。

父は正義感の強い人で、お歳暮にももらったカニや海産物などを、母が食べてしまった時には「もう返せない！」と怒っていました。(父は偏食で、カニなど決して食べないので、母が食べてしまったのです。)世の中に虚礼廃止のお達しが出た頃のことです。

父は高知生まれで、住んでいた京都から本籍地の高知へ、兄と一緒に夜汽車に乗り、兵役検査を受けに行きましたが、屈強な高知の若者と一緒では、長旅の上に栄養状態も悪い兄弟二人は、検査を通らず兵役を免れています。父が予科練から出撃して亡くなった友に、負い目を感じていたのを思い出します。そんな父は亡くなって33年になります。

今まで、父母に対して感謝の気持ちを伝えたことはありません。でもこの歳になると、心底思います。兄弟3人共に、健康に生み育ててくれて感謝しています。母宛の100歳の誕生日カードには、心を込めてその旨を書き送りました。

今では母に、私たちの気持ちが届くとは思えませんが、言えるまで待っていてくれてありがとう。間に合って良かった。



ホームページ は次のところにあります。  
<http://www.hirogarisalon.sakura.ne.jp/>

## スタッフ募集中

見学体験大歓迎です！

斉藤 恭子 045-961-3786



ひろがりサロンは  
赤い羽根共同募金を  
財源にした補助金を  
受給しています。



＊＊ 編集後記 ＊＊

＊ 皆さんの協力によりひろがりサロンの会報が三十号となりました。カラー印刷で見やすくなったと思います。

＊ 暑さ寒さも彼岸までの言葉の通り涼しくなってきました。これからは午後の散歩も気持ちよく出来そうです。

(高山)